

ありがとう 浅羽会館

昭和50年12月30日
(竣工)

平成22年5月31日
(閉館)

浅羽地域の拠点施設「浅羽会館(旧町民会館)」が、5月31日で閉館します。

これまでの浅羽会館の歴史を振り返ります。

☎生涯学習課生涯学習係 ☎23-9268

建設当時の浅羽会館



開館当時の浅羽会館

34年間ありがとう

昭和51年から34年間もの長きにわたり、旧浅羽町の文化活動や教育活動の拠点として親しまれてきた「浅羽会館」。旧浅羽町と旧袋井市が平成17年4月に合併してからは、市南部地域の交流拠点として多くの皆さんに利用されてきました。

このたび、メロップラザの完成に伴い、浅羽会館は、5月31日(月)で閉館となります。

**町民文化祭や
クラブ活動の場として**
6000人が入るホールと大小6つの会議室や和室、調理室などを備えた浅羽会館では、延べ62,000回、140万人以上の方が利用し、併設された郷土資料館とともに地域の皆さんに活動の場を提供してきました。

昭和51年1月14日に落成式を挙行。翌15日には、成人式を行いました。

また、昭和51年1月24日・25日には、町民文化祭を開催し、多くの皆さんが観覧に訪れました。浅羽会館のオープンに、感嘆の声をあげる人や戸惑う人もいました。

(昭和50年度浅羽町主要施策実施報告書より)



町民会館落成式



わいわいフェスタで太巻き寿司づくり
(平成18年2月5日)



親子クッキング講座(平成11年7月)



第1回産業祭(昭和56年12月5日-6日)

利用した皆さんに 浅羽会館の思い出をお聞きました!



岡本寛二さん
(梅山)

毎年行った文化祭では、町民の心が1つになったものです。パネルの設置は大変でしたが、大小の会議室がたくさんあって、展示が楽しく工夫できました。



原田有子さん
(浅名)

長い間利用させていただき、ありがとうございました。多くの友人とのたくさんの思い出が残っています。また、会館講座で出会った「書」は今も続けています。

昭和51年の開館以来、旧浅羽町の成人式や産業祭(後の「ふれあい夢市場」)、各種式典をはじめ、女性団体や青少年健全育成団体などのイベントが行われてきました。

さらには、その時代の住民ニーズを反映し、料理教室やパソコン教室なども開催。また、さまざまなクラブ活動が行われるなど、大勢の皆さんが浅羽会館で活動してきました。